

USパテントニュース

・リコー訴訟で優勢

ニュージャージー地方裁判所は、Katun Corp.、General Plastics Industry Co.、Nashua Corp.の三社が Ricoh Co., Ltd. (リコー)の特許を侵害していると認定しました。2003年5月にリコーとその関連会社は、上記三社が、特にリコーのコピー機、プリンターおよび多機能デバイスに使用するためのトナー製品を販売しているとの主張を提出しました。リコーは損害賠償ならびに代理人費用および差止を求めていると報告されています。

・アカシアとソニー和解

Acacia Research Corp. (アカシア)とSony Corp. (ソニー)は、特許ライセンス合意に至り、アカシアがソニーに対してイリノイ地方裁判所に提起した特許侵害訴訟が解決しました。問題の特許は、オーディオ / ビデオ改良および同期化ならびにイメージ改良技術に関するものであると報告されています。オーディオ / ビデオ改良および同期化技術は、デジタル無線およびビデオディスプレイ用 ノイズ低減フィルタリングシステムの使用を含み、オーディオ / ビデオ信号の同期化にも適用され、イメージ改良技術は、ディスプレイの基本画素分解能以上に画質を改善するためのものであると報告されています。

・NEC とハリス社の特許が紛争和解

NEC Corp. (NEC)とHarris Corp. (ハリス社)は、お互いに提起していた特許侵害訴訟の和解のため合意に至りました。NEC は、2004年9月にカリフォルニア地方裁判所およびカナダ連邦裁判所に、ハリス社がNECのDMR (デジタルマイクロ波無線)に関する特許を侵害していると主張し訴訟を提起しました。同年12月、ハリス社は、テキサス地方裁判所に、NEC がハリス社のPBX (構内交換機)の特許およびボタン電話システムを侵害していると主張し、NEC に対し反訴を提起しました。和解の結果、NEC とハリス社は、お互いに訴訟で問題となったすべてのクレームを取下げ、特許の実施料を支払いクロスライセンスすることで合意しました。

以上は米国 GREENBLUM & BERNSTEIN 法律事務所から許可を得て、同事務所が発行した ASIAN PRACTICE GROUP NEWSLETTER から抜粋、翻訳したものです。